



WELCOME TO HYDRA

HYDRAは異なるブランドのマルチGPUソリューションを世界で初めて開発しました。

はじめに

HYDRAドライバは日々進化を続けています。対応OSと対応グラフィックスカードについては最新のサポートリストを確認してください。

ハードウェア・ソフトウェア対応リスト

最新のHYDRA対応環境については以下のリストを参照してください。

<注意>

MSI、または、Lucid公式ウェブサイトより、最新のドライバをダウンロードしてください。
ドライバアップデートを行う前に、必ずファイルパッケージに含まれているドキュメントをお読みください。

対応OS

- Microsoft® Windows Vista® (SP2) 32-bit and 64-bit
 - ・NVIDIAグラフィックスカード (2枚)
 - ・ATIグラフィックスカード (2枚)

- Microsoft® Windows® 7 32-bit and 64-bit
 - ・NVIDIA/ATIグラフィックスカード (混合2枚)
 - ・NVIDIAグラフィックスカード (2枚)
 - ・ATIグラフィックスカード (2枚)

- 以下のエディションに対応
 - ・Windows Vista® Home Basic
 - ・Windows Vista® Home Premium
 - ・Windows Vista® Business
 - ・Windows Vista® Enterprise Edition
 - ・Windows Vista® Ultimate
 - ・Windows® 7 Home Premium
 - ・Windows® 7 Professional
 - ・Windows® 7 Ultimate

対応DirectX

- ・DirectX 9
- ・DirectX 10
- ・DirectX 11

対応NVIDIAグラフィックスカード

- G90/G200シリーズ
 - ※シングルコアGPUのみ対応。(GTX295は非対応)
- NVIDIAディスプレイドライバ
 - ・185.85,186.18,190.38,190.62,191.07

対応ATIグラフィックスカード

- HD4xxx/5xxxシリーズ
 - ※シングルコアGPUのみ対応。(HD4870x2は非対応)
 - ※5xxxを使うには最新ドライバが必要です。
- ATIディスプレイドライバ
 - ・Catalyst 9.7以上

NVIDIA/ATI 混合

- OS
 - ・Windows® 7 (他のWindows®バージョンでは機能に制限がでます)
- グラフィックスカード
 - ・NVIDIA G90/G200シリーズ
 - ・ATI HD4xxx/5xxxシリーズ
 - ※シングルコアGPUのみ対応。
- ディスプレイドライバ
 - ・NVIDIA : 185.85,186.18,190.38,190.62,191.07
 - ・ATI : Catalyst 9.7以上

<注意>

HYDRAドライバは2枚のグラフィックスカードをサポートします。(2010年1月現在)
2010年上半期に3枚のグラフィックスカードをサポートする予定です。
その際は、ドライバを最新のものにアップデートしてください。



はじめに

あらかじめハードウェアのセットアップと、グラフィックスカードのドライバインストール直前までのWindows®のインストールを完了させてください。

次に下記の手順に従いグラフィックスカードとHYDRAエンジンをセットアップを進めます。

①グラフィックスカードのインストール

HYDRAエンジンはATIとNVIDIA®のグラフィックスカードの組み合わせという今までに無い組合せを可能にします。

以下のステップに従いグラフィックスカードをインストールします。

(2010年1月現在Windows®7のみをサポートします)

1. PCの電源を切り、コンセントから電源ケーブルを外します。
2. ケースを開け、装着するスロットのブラケットを取り外します。
3. PCI Express x16スロットへグラフィックスカードを装着します。
この際、カードエッジコネクタがスロットへ確実に差し込まれていることを確認してください。
4. グラフィックスカードのブラケットをケースへしっかりとネジ止めします。
5. 補助電源ケーブルが必要な場合は取り付けます。
6. カードがケースへしっかりと装着されていることを確認した上でケースのふたを閉め、電源ケーブルを接続します。

<重要>

NVIDIA®とATIのグラフィックスカードを組み合わせる「Xモード」を利用する場合は、NVIDIA®のグラフィックスカードが1番目のPCI Express x16スロット (PCI_E2) に来るように各カードを搭載してください。

②モニターとの接続

グラフィックスカードを装着後、PCI_E2へ取り付けした1枚目のグラフィックスカードの出力端子とモニターの入力端子を接続します。

③グラフィックスカードドライバのインストール

搭載する各グラフィックスカードのドライバを順にインストールします。

必ず各カードのドライバインストールを先に行い、先にHYDRAエンジンのドライバをインストールしない様ご注意ください

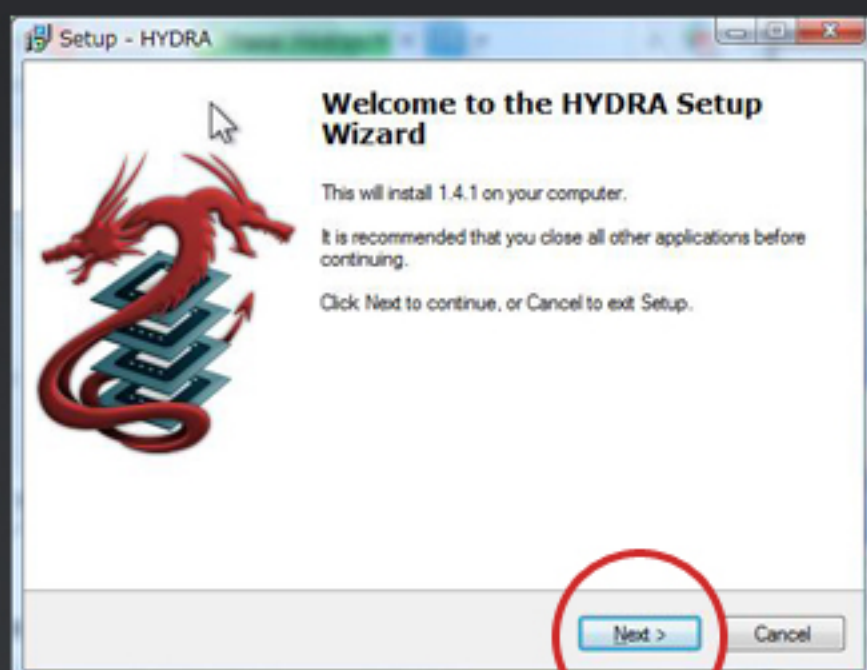
<重要>

HYDRAエンジンの機能を有効にする場合、あらかじめATI CrossFire™Xの機能が無効になっているかどうか確認してください。設定と確認の方法は以下の通りです。

1. Catalyst Control Center (カタリスト コントロール センター) を開きます。
2. ウィンドウ左上のドロップダウンボックスを開き、「CrossFire X」を選びます。
3. ウィンドウ内にある「CrossFire X」のチェックボックスをクリアにし、設定を無効にします。
4. Catalyst Control Centerを閉じ、PCを再起動します。

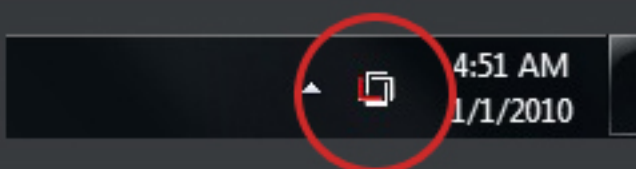
④HYDRAドライバのインストール

Fuzion添付の「Lucid Hydra 200 Driver」光学ドライブに挿入すると下図のようなセットアップ画面が立ちあがるので、『Next』 ボタンをクリックします。



⑤HYDRAエンジンを有効にする

インストールが正常に完了しHYDRAドライバが有効になると、下図のようにタスクバーへアイコンが表示されます。



もしこのアイコンが表示されない場合、以下の手順に従い設定を確認して下さい。

1. スタート→プログラム→HYDRA→HYDRA Control Panelをクリックして開きます。
2. 下図のように各チェックボックスにチェックを入れ、HYDRAエンジンの機能を有効にします。
その後表示されるウィザードに従ってHYDRAドライバとソフトウェアをインストールします。

